



当社は、SDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた方針及び取組を下記のとおり宣言します。

SDGs達成に向けた経営方針等

経営理念にある「煉瓦で創る食と住まい」を目指すことは、SDGs達成目標である地域・社会・経済の目的を同じにすることであり、社員一人一人がそのことを自覚し、それぞれの役割を果たしていくことにより、SDGsの達成に貢献してゆきます

3側面 (主な分野 を囲む)	SDGs達成に向けた 重点的な取組	2030年に向けた指標	重点的な取組
環境 社会 経済	食材をふっくら焼き上げる煉瓦窯環境を創造 ・地元食材の使用率向上 ・エネルギーの地産地消 ・地元スタッフによるもてなし	地域の資源の導入割合を20%増やす	・地場で調理できる研修場を設置 ・地場食材を使ったレシピ開発 ・地域イベントに参加 ・地元ならではの食材発掘と商品化 ・ピッツァ・パンの技術支援 ・地域ごとの実績を点から面に拡張
環境 社会 経済	地域食材を地場で最大限のもてなしができる煉瓦窯を設計・製造・メンテナンスします	輸入資材を国内内製化割合を20%増 燃焼効率を20%up	・燃焼バーナー等の熱源の効率化 ・蓄熱材や断熱材の適材適所の配置 ・クリーンな燃焼に努めます ・50Km以内の材料供給 ・最少燃料で最大の効果を実現
環境 社会 経済	国内で類のない煉瓦窯職人集団としての自覚と、日々の自己研鑽を積み、様々なスキルを習得し、ユーザー様の夢の実現のお手伝いができる	給与所得を20%増	・薪料理の現状把握 ・地域独自のメニュー開発 ・加工残の採用による廃棄物ゼロ化 ・機能性煉瓦の選定・開発 ・デザイン、造形センスの磨き ・社員の安全、市場の安全に徹する

2022年 11月 25日

住 所： 前橋市石倉町4-18-11

企業名： 増田煉瓦株式会社

代表者： 増田 晋一 (原本：自署)

私たち「増田煉瓦」が目指すべきこと

『自然の恵みに感謝する食と窯』

地球の大地から育まれる小麦や野菜、牛・鶏・ジビエ、魚介類からの命を 森の恵みの薪や天然ガスなどの燃料を介して、煉瓦調理窯の熱で融合し私たちの元気の源としての食を創造します。
天然資源の持続的利用 生物多様性 環境配慮



『土と炎による心が和む煉瓦・・・』

土と炎で自然のあらゆる資源を循環させながらモノづくり、環境づくりを施し、新たな喜びや幸せを育む時間を共有します。
ダイバーシティ経営 人材育成 エネルギーの現状把握
3Rの推進 地域への配慮



『地域に根差した食文化の提案』

その地域ならではの空気と水、食とエネルギーの地産地消を提案しそこに行かなければ味わえない感動を食文化として根付かせる食育支援を行います。
地域資源 社会貢献活動



『仲間の無限の可能性を追求する』

1社だけでは何も出来ない。サポートしてくれる人や企業や地域があって今がある。さらなる高い志を持って、無限の力を発揮するアライアンスであり続けることが、社員・取引先・お客様を幸せにできる道。
組織体制 法令順守 内部管理体制 製品・サービスの安全性

